

備える

食料や水は最低でも3日分は必要です。
家族構成や人数にあわせて準備しましょう。

非常持出袋に入れるもの



□缶詰・レトルト食品



□飲料水



□救急用品



□マスク・消毒液



□ラジオ



□懐中電灯



□ポータブル
トイレ



□着替え



□携帯用バッテリー



□電池

ローリングストック法

普段から少し多めに食料や加工品を買っておき、使った分だけ買い足します。常に一定の量の食料を確保でき、無理なく備蓄することができます。

特に、小さい子どもは、食べ慣れていない非常食を受け付けないことがあります。「いつもの食べ慣れた味」を備蓄しておきましょう。



家の備え

土のう



持ち出し自由の土のうを校区コミュニティセンターなどに常備しています。



逆流防止



ビニール袋に水を入れ、トイレや浴槽の排水口に置くと、汚水の逆流を防止する効果があります。



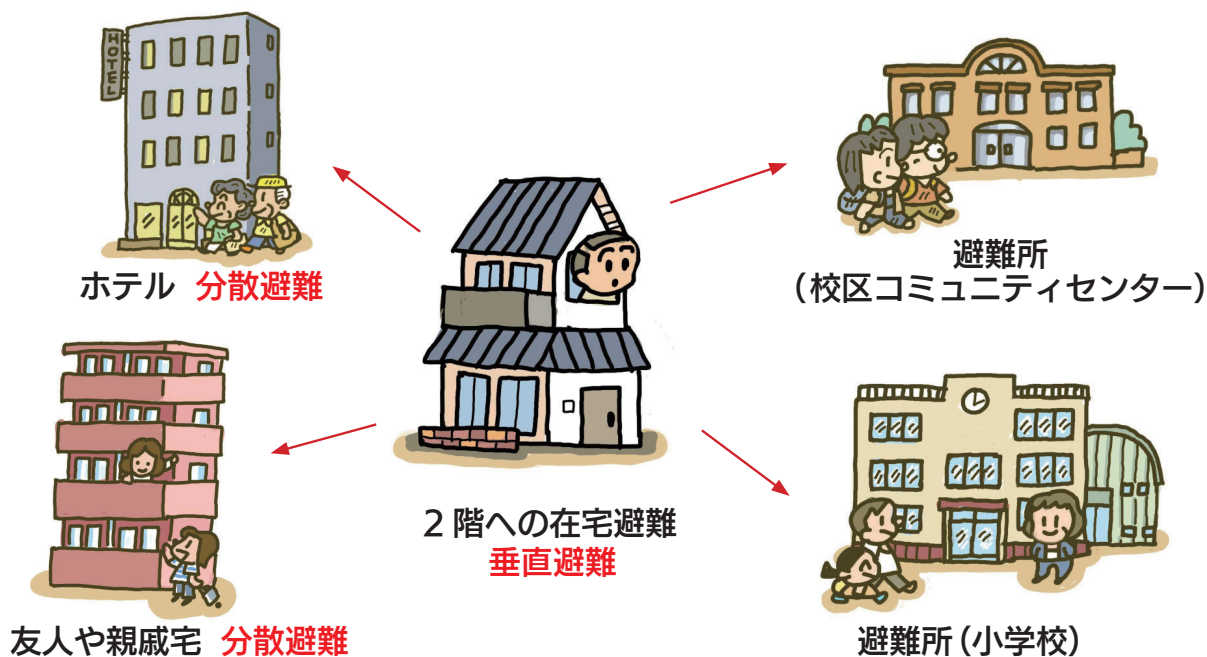
逃げる

「まだ大丈夫」と思わず、危険が迫っていると判断したら、ためらわずに避難しましょう。

避難場所を選ぶ



避難情報が発令されたら、想定していた避難所へすぐに避難してください。避難所の場所は、避難所一覧で確認してください。



■在宅避難の判断目安

- ハザードマップで自宅が、浸水・土砂災害警戒区域等に入っていないとき
- 浸水想定区域に入っているとき
・浸水する深さより高いところに住んでいる
・食料や簡易トイレなど十分な備えがある

\\定員一杯\\ \\混雑\\ \\空き\\

避難所に行く前に！



福岡県防災ホームページで避難所の混雑状況を確認するっぱ



■ペット同伴専用避難所



ペットと一緒に避難できる専用の避難所があります。警戒レベル3で開設します。

ペットはケージに入れ、飼い主が餌や排泄の世話をします。ケージ・ふん尿袋、ペットフードなど、必要なものは各自で準備してください。ケージに入らない大型動物や危険な特定動物は避難できません。避難所の場所は、避難所一覧で確認してください。

